

大日本スクリーン、「drupa 2008」で新たなワークフローコンセプト 「EQUIOSNET」を発表 ～印刷業界のパラダイムシフトに応える、新時代の印刷ビジネスソリューション～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)はこのたび、インクジェット技術によるイノベーションによって大きく変革する印刷業界のパラダイムシフトに応え、POD(プリント・オン・デマンド)を視野に入れながら従来の「Trueflownet」をさらに発展させた、新たなワークフローコンセプト「EQUIOSNET」を提唱。5月29日(木)から6月11日(日)までの14日間にわたって、ドイツ・デュッセルドルフで開催される世界最大の国際総合印刷機材展「drupa 2008」でご紹介します。

近年、環境保護への意識の高まりを背景に、大量生産主導の時代から、よりパーソナルなセグメントでの付加価値の追求へと、印刷業界の業態は大きく変革しています。当社は、このようなエコロジーを含めた世界的な印刷ビジネスの変革に応えるため、長年培った印刷・製版技術を基に今後多様な応用展開が期待されるインクジェット技術を駆使し、より付加価値の高いPODシステムの開発を積極的に推進。世界トップシェアを誇るCTPベンダーであり続けるとともに、PODの可能性を追求するデジタル印刷関連機器の分野でもナンバーワンを目指すなど、世界の印刷・製版業界におけるリーディングカンパニーとしての魅力を発揮し続けてきました。

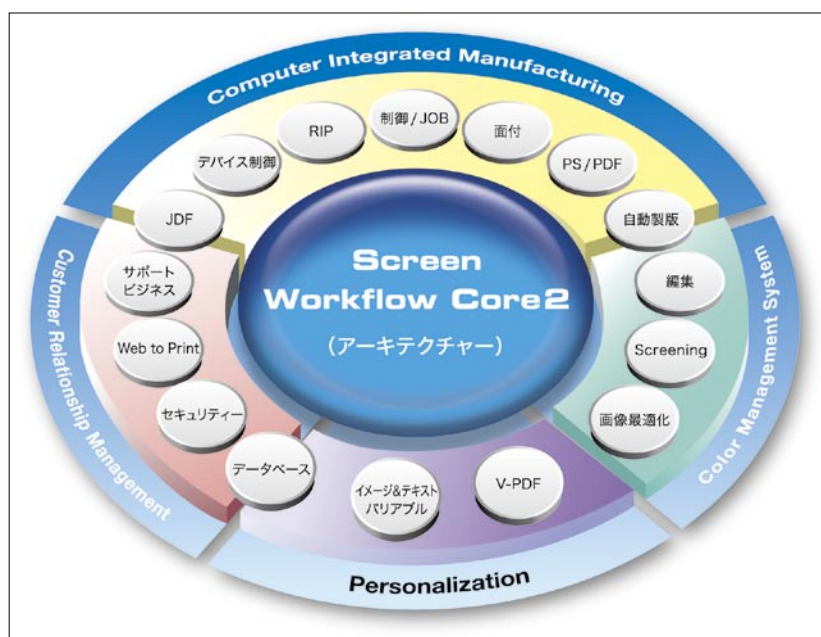
今回発表した「EQUIOSNET」は、「Adobe PDF Print Engine®」搭載の「Trueflow SE」をコアとして、揺るぎない地位を確立したCTPワークフローによる印刷ビジネスソリューション「Trueflownet」に、POD、トランスプロモのワークフローを統合。「Ecology」「Value Creation」「Media MIX」というエッセンスをPODにより拡大・強化した、パーソナライズ時代の印刷ビジネスソリューションの、新しいコンセプトです。CTPワークフローの「Trueflow SE」、トランスプロモワークフローである「SV-110」に、枚葉インクジェット印刷機「Truepress Jet SX(トゥループレス ジェット エスエックス)」の専用RIPとして開発した「EQUIOS」を新たに追加。「Trueflow SE」で製版したオフセット印刷物に対して、「EQUIOS」と「Truepress Jet SX」で個別の情報の追い刷り機能を活用したパーソナライゼーションを実現するなど、オフセット印刷とPODの共存・併用を図るハイブリッド・プリンティング・ソリューションを提供します。このように「EQUIOSNET」は、マスプロダクションばかりでなくパーソナライゼーションにも対応する印刷業界のパラダイムシフトにいち早く応え、さまざまな可能性を持つ印刷の付加価値の創造を提案していきます。

また、今回提唱する「EQUIOSNET」について、アドビ システムズ社・プリントパブリッシングビジネスユニット・プリントテクノロジー部プロダクトマネジメント担当ディレクターであるラマー・ナグバル氏は、「大日本スクリーンが展開する新コンセプト「EQUIOSNET」は、当社の最新コア技術である「Adobe PDF Print Engine 2」「ADOBE CREATIVE SUITE® 3」および「Adobe Acrobat® 8 Professional」を使ったPDF/VTをベースとし、パーソナライズ印刷といった次世代型プリンティングワークフローの実現を目指す当社の企画戦略のコンセプトと、まさに合致するものです。「EQUIOS」は、「Truepress Jet SX」のためのワークフロー RIPで、当社の最新テクノロジーが盛り込まれた「Adobe PDF Print Engine 2」を採用しています。アドビ システムズ社と大日本スクリーンが共通のビジョンを持って協調することにより、PODの時代をけん引できると期待しています」と述べています。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー 管理統轄部 企画部：
Tel 075-414-7610 Fax 075-417-2705 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

当社は今回の「EQUIOSNET」の提唱により、「Trueflow SE」の強化によって世界一のCTPベンダーであり続けるとともに、今後もPODへの流れが加速する印刷業界における新たなブランドの構築と強化を目指すとともに、環境の世紀にふさわしい印刷ビジネスを提案していきます。そして、POD機器のソリューションの提供をメディアテクノロジー事業の新しいコアビジネスと位置付け、「Creating a Future in Print」のテーマの下、お客さまとの「未来共有」を積極的に進めていきます。



EQUIOSNET コンセプト

☆ この画像の印刷用データ (解像度300dpi) は、下記 URL よりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

< drupa 2008 出展概要 >

「drupa 2008」は、世界の印刷関連機材の4大展示会(英国：IPEX、米国：Print、日本：IGAS)の中で最大の規模を誇り、4年ごとにドイツで開催されます。今回は、17万平方メートル強のスペースに、45を超える国々から1,800社以上が出展するなど、drupa 史上最大の規模で開催。40万人を超える来場者が見込まれています。当社ブース(ホール8b スタンドNo.A61)では、「Creating a Future in Print」をテーマに、マスプロダクションばかりでなくパーソナライゼーションにも対応する印刷業界のパラダイムシフトに応えるため、PODを視野に入れた新たな印刷ビジネスソリューション「EQUIOSNET」コンセプトを提唱するとともに、多彩な新製品をご紹介します。

* Adobe、Adobe PDF Print Engine、ADOBE CREATIVE SUITE、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。